

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 東浦町商工会

| 事業名              | 事業概要（背景・目的）  | 事業実績   | 主たる対象者                   | 事業評価                             |                                  |      |     |   |           |           |                  |                  |      | 今後の展開・改善点等   | 備考           |   |    |     |
|------------------|--|--|--------------------------|----------------------------------|----------------------------------|------|-----|---|-----------|-----------|------------------|------------------|------|--------------|--------------|---|----|-----|
|                  |  |  |                          | 目標①                              |                                  |      | 目標② |   |           | 得られた効果    |                  |                  |      |              |              | A B C D評価   |    |     |
|                  |  |  |                          | 指標                               | 目標数値                             | 実績数値 | 指標  | 目標数値  | 実績数値      | 総合評価      | 実施評価             | 自己評価             | 調査結果 |              |              | 満足度   | 補足 | 目標① |
| 巡回・窓口相談指導事業      | 巡回窓口相談により事業者の抱える経営課題の解決を図り、小規模事業者の経営基盤の安定強化に努める。また、創業者への関係機関との連携によるハンズオン支援や事業承継の推進、経営革新など事業計画策定について伴走支援を実施する。さらに、災害に備えた事業継続計画の普及に努め、小規模事業者の強靱化支援を図る。   | ・巡回窓口指導実企業数 373社<br>・巡回窓口指導延件数 1,209件<br>・課題解決提案件数 39件<br>・経営革新承認件数 3件                       | 小規模事業者                   | 指標<br>巡回窓口指導延件数<br>(達成度 80.6 %)  | 指標<br>課題解決提案件数<br>(達成度 130.0 %)  | 30   | 39  | 経営改善普及事業による経営支援に加え、経営発達支援計画に則り経営革新計画や事業継続力強化計画など事業計画策定について伴走支援を行った。事業計画策定においては経営者の自走化のためフォローアップに努めた。  | 総合評価<br>A | 実施評価<br>B | 自己評価<br>満足度<br>A | 調査結果<br>必要性<br>A | 補足   | 目標①<br>実施方法① | 目標②<br>実施方法② | 巡回窓口による事業計画策定のニーズの掘り起こしと経営力再構築案件走支援にある課題設定型による伴走支援に取り組んでいきたい。   | ○  |     |
| 記帳継続指導           | 小規模事業者の経理処理やデジタル化の推進を図り、健全な経営基盤のための財務分析や経営分析に繋げる。また、所得税やインボイス制度など煩雑な経理処理に対して、的確な指導業務を推進する。   | ・指導対象者数 67名<br>・指導延日数 639日<br>・指導延回数 672回  | 小規模事業者                   | 指標<br>記帳指導延回数<br>(達成度 114.9 %)   | 指標<br>(達成度 %)                    | 585  | 672 | 期中における業績の把握や財務分析をフィードバックすることで課題の把握と経営への反映を図ることができた。景況調査や経営計画の基礎データとして活用も進んだ。  | 総合評価<br>A | 実施評価<br>A | 自己評価<br>満足度<br>A | 調査結果<br>必要性<br>A | 補足   | 目標①<br>下げる   | 目標②          | 記帳機械化利用者への指導内容も年々複雑化していることから、知識の共有化・底上げをしつつ受託件数は現状の水準を維持する。   |    |     |
| 講習会等             | 集団指導では、他の商工会と連携し、経営分析を踏まえた事業計画策定セミナーや業種別講習会を開催する。また、商業者向けには商業セミナー「あきんど塾」を開き、時代に合わせた販路開拓に関するテーマで開催する。さらに、商工会単独では、小規模事業者のニーズに応じ、BCP策定などをテーマとした講習会を開催する。個別指導では、税務や金融に関する相談会を開催し、個別の事業所の経営課題の洗い出しと解決に向けた専門家によるサポートを提供する。 | 講習会開催回数及び受講者数<br>・集団指導 12回<br>参加延人数 46名<br>・個別指導 22回<br>参加延人数 33名                            | 小規模事業者                   | 指標<br>集団指導参加延人数<br>(達成度 107.0 %) | 指標<br>個別指導参加延人数<br>(達成度 122.2 %) | 43   | 46  | 集団指導では、事業計画支援により、事業者が自社を客観視し、PDCAによる改善手法を確立する契機となった。補助金を活用した新たな需要開拓への挑戦も後押しできた。また、広告宣伝の効率化に向けてSNSやAI活用への理解が進み、実践的な知識が広がった。さらに、BCPに取り組み事業者が増え、リスク対応力と経営基盤が強化された。個別においては、税務、金融、経営一般等事業所の抱える様々な課題に対し個別具体的な解決に繋げる事ができた。 | 総合評価<br>A | 実施評価<br>A | 自己評価<br>満足度<br>A | 調査結果<br>必要性<br>A | 補足   | 目標①<br>現行どおり | 目標②<br>現行どおり | 今後は、より多くの事業者が参加できる環境を整えるため、課題や関心を的確に捉え、必要性の高いテーマを選定して関心を喚起するとともに、事業環境の変化への対応に活用できる情報をタイムリーに提供する。これにより、学びの機会を拡充し、事業者の前向きな取組を継続的に後押ししていく。 | ○  |     |
| 若手後継者等育成事業       | 「若手経営者等育成セミナー」では、青年部員自ら資質向上に期待できるテーマを選定し実施する。全国大会など広域事業への参加を通じて、活動推進のための情報収集や帰属意識の醸成を図り、地域振興の担い手として資質向上に取り組む。青年部・女性部それぞれ支部単位の講習会等を実施する。  | ・若手経営者等育成セミナー参加延人数 27名<br>・講習会等参加延人数 40名<br>・青年部・女性部各種事業の実施                                  | 小規模事業者<br>・青年部員<br>・女性部員 | 指標<br>講習会等参加延人数<br>(達成度 117.5 %) | 指標<br>(達成度 %)                    | 40   | 47  | 若手経営者等育成セミナーを開催し生成AIのビジネス活用について知識を得ることができた。全国大会や中部ブロック大会等に参加することで全国各地の先進事例や地域経済の牽引役として意識醸成の一助となった。  | 総合評価<br>A | 実施評価<br>A | 自己評価<br>満足度<br>A | 調査結果<br>必要性<br>A | 補足   | 目標①<br>現行どおり | 目標②<br>実施方法② | 引き続き青年部・女性部ともに部員が主体性をもって自己研鑽のための研修を計画・実施していく。   |    |     |
| 若手後継者等育成事業（セミナー） | 女性部員を対象に、資質向上となるセミナーを開催する。（阿久比町商工会、東浦町商工会、内海商工会、豊浜商工会、師崎商工会、美浜町商工会、武豊町商工会の合同開催（知多支部商工会女性部連絡協議会）  | 女性部資質向上事業（セミナー開催）（9月）<br>・参加者数 71名（知多支部商工会女性部連絡協議会（7商工会）の総数）<br>・参加者満足度 93%（アンケート調査）         | 女性部員                     | 指標<br>参加者数<br>(達成度 101.4 %)      | 指標<br>参加者満足度<br>(達成度 116.3 %)    | 70   | 71  | セミナーを通して、地域の絆、人との絆、商工会女性部の絆を強くし、今後の女性部活動を推進する上での礎をつくることのできた。  | 総合評価<br>A | 実施評価<br>A | 自己評価<br>満足度<br>A | 調査結果<br>必要性<br>A | 補足   | 目標①<br>上げる   | 目標②<br>現行どおり | 地域の絆の場として活動しいき、組織の結束力を高め実施していきたい。   |    |     |
| 祭典事業             | 祭典を通じて地域のぎわいを創出し、町内飲食店の露店ブースを設置することで来場者への認知度を高める。産業まつりでは、商業者による物販だけでなく、工業者のブースを設けることで、企業紹介や自社製品のPR、事業内容の発信を行い、地域住民の理解を深める機会とする。  | ・於大まつり 4月19日（土）<br>（出展事業者数 25社、来場者数 22,000人）<br>・産業まつり 11月8日（土）<br>（出展事業者数 36社、来場者数 16,000人） | 中小・小規模事業者                | 指標<br>出展事業者数<br>(達成度 135.6 %)    | 指標<br>(達成度 %)                    | 45   | 61  | 於大まつりでは地域の祭典のにぎわい演出に貢献した。産業まつりは、出展した事業所は、地域住民への認知度向上や自社のサービス・商品のPRにつながる良い機会となった。今年度はフェスティバル、アクリルスタンド企画を実施し企画参加企業の地域住民への認知をより高める事ができた。   | 総合評価<br>A | 実施評価<br>A | 自己評価<br>満足度<br>A | 調査結果<br>必要性<br>A | 補足   | 目標①<br>実施方法① | 目標②<br>実施方法② | 行政と協力し、事業者の認知度の向上を促進し、祭典当日だけでなく、祭典終了後の販路拡大にも寄与する。また、地域のにぎわいも創出する。   |    |     |

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 東浦町商工会

| 事業名             | 事業概要（背景・目的）  | 事業実績   | 主たる対象者    | 事業評価                                 |                                 |   |           |           |                                 |                      |      |              |           |   | 備考 |            |     |  |
|-----------------|--|--|-----------|--------------------------------------|---------------------------------|---|-----------|-----------|---------------------------------|----------------------|------|--------------|-----------|---|----|------------|-----|--|
|                 |  |  |           | 目標①                                  |                                 |   | 目標②       |           |                                 | 得られた効果               |      |              | A B C D評価 |   |    | 今後の展開・改善点等 |     |  |
|                 |  |  |           | 指標                                   | 達成度                             | 実績  | 指標        | 達成度       | 実績                              | 総合評価                 | 実施評価 | 調査結果         | 満足度       | 補足  |    | 目標①        | 目標② |  |
| 会員交流事業          | 商工会加入のメリットである異業種との交流をさらに図ることで業種の垣根を越えた交流を活発化し、人的ネットワークの拡大と新たな販路開拓につながる事業に取り組む。<br>また、地域活性化を図るため行政との情報交換を活発化するとともに、地域コミュニティとの交流を増やす取り組みを促進する。                                   | ・ 賀詞交歓会、会員親睦事業参加延人数 159名<br>・ 各地区運営指導（5地区）参加延人数 237名                           | 中小・小規模事業者 | 指標<br>参加延人数<br>(達成度 101.5 %)         | 指標<br>(達成度 %)                   | 得られた効果<br>賀詞交歓会は会場が従来の場所に異なり、会場は満杯となって名刺交換並びに異業種交流が活発に行われた。また、会員親睦事業も開催を待ちにしている会員もおり、普段交流の無い会員同士も交流を図ることができた。地区運営については、地区会員間だけでなく、地域コミュニティとの連携を図る事業にも積極的に参加し、地域の活性化にも寄与することができた。                    | 総合評価<br>A | 実施評価<br>A | 調査結果<br>自己評価<br>A<br>目標達成度<br>A | 満足度<br>A<br>必要性<br>A | 補足   | 目標①<br>現行どおり | 目標②       | 会員親睦事業は初めての参加や久しぶりに参加する会員もあり、とても良い交流が図れたので、今後も新規の参加が増えるよう努めていく。   |    |            |     |  |
| ウェルネスバレー・街づくり事業 | 新産業の促進と県内外からの企業誘致、ものづくり事業者とのマッチングに取り組むウェルネスバレー推進協議会の構成機関として、地域内事業者の参画促進に努める。スタートアップとのマッチングを図ることで、町内事業者の生産性向上など課題解決に繋げる。  | ・ ウェルネスバレー、スタートアップ関連参加事業者数 2社  | 中小・小規模事業者 | 指標<br>ウェルネスバレー参加事業者数<br>(達成度 40.0 %) | 指標<br>(達成度 %)                   | 構成機関としてウェルネスバレーの交流、にぎわい創出事業やスタートアップ連携におけるマッチングなどを通じて事業のPRと普及が図られた。  | 総合評価<br>B | 実施評価<br>B | 調査結果<br>自己評価<br>B<br>目標達成度<br>C | 満足度<br>B<br>必要性<br>A | 補足   | 目標①<br>下げる   | 目標②       | 地域事業者の参画の動機づけに繋がるよう行政と連携して事業内容の啓蒙活動に努めていく。  |    |            |     |  |
| 調査・広報事業         | 国・県などの小規模事業者施策、各種補助金等について、広報誌の発行、ホームページの更新により周知を行い、事業者のニーズに合致した施策利用の促進に努めることで小規模事業者への伴走支援に繋がる。また、商工会事業についても積極的に情報を発信し、小規模事業者に対して理解の醸成を促進する。                                    | ・ 広報誌の発行回数 12回<br>・ ホームページによる情報発信  | 中小・小規模事業者 | 指標<br>広報誌発行回数<br>(達成度 100.0 %)       | 指標<br>(達成度 %)                   | 国・県等の施策や法改正、各種補助金等を広報誌やホームページ等周知を行い、小規模事業者にとって有益と思われる情報を提供することができた。   | 総合評価<br>A | 実施評価<br>A | 調査結果<br>自己評価<br>A<br>目標達成度<br>A | 満足度<br>A<br>必要性<br>A | 補足   | 目標①<br>現行どおり | 目標②       | 多くの情報があるなかで、小規模事業者にとってより有益と思われるものを整理して情報発信するよう努める。  |    |            |     |  |
| 雇用促進事業          | 従業員への定着化と勤労意欲の向上を促し、中小企業や小規模事業者の経営基盤を安定させるため、優良従業員を表彰する取り組みを実施する。また、雇用促進を支援するため、近隣市町と連携し、新規学卒者などを対象とした合同企業説明会などの雇用対策事業を実施し、適正な人員確保に貢献する。                                       | ・ 優良従業員表彰の実施 11名<br>・ 雇用対策事業の実施（知多地域就職情報センター事業「チタジョブ」、合同企業説明会等）<br>・ 珠算検定事業の実施 | 中小・小規模事業者 | 指標<br>優良従業員被表彰者数<br>(達成度 137.5 %)    | 指標<br>(達成度 %)                   | 優良従業員の表彰を行い、従業員の定着率向上と勤労意欲の向上に貢献した。また、刈谷市において、他の商工会等と連携し合同企業説明会を実施し、新規学卒者及び中途求職者に対し採用活動を支援することができた。今年度より知多半島の仕事ポータルサイト「チタジョブ」を他商工会・商工会議所と合同で実施し、多様化する求人市場に対応した支援を行った。                               | 総合評価<br>A | 実施評価<br>A | 調査結果<br>自己評価<br>A<br>目標達成度<br>A | 満足度<br>B<br>必要性<br>A | 補足   | 目標①<br>現行どおり | 目標②       | 優良従業員表彰は、引き続き会員事業所への周知を行う。合同企業説明会は、周知方法、時期等を検討し参加する求職者の増加を目指す。チタジョブは、周知に力を入れ更なる参加企業の増加を目指す。                                       |    |            |     |  |
| 部会・委員会事業        | 工業では、将来のものづくりとひとつつくりのため、産業まつりに工業部会のブースを出展する。また、メッセナゴヤ2025に出展し、販路開拓を支援する。商業では、産業まつり開催日に抽選会を開催するなど、地域のにぎわい創出に努めるとともに参加事業者の発展に資する事業を行い消費者に直接意見を聞くための機会を設ける。各委員会については必要に応じて適宜開催する。 | ・ 部会・委員会活動各役員会等開催回数 15回<br>・ 抽選会加盟企業数 55社                                      | 中小・小規模事業者 | 指標<br>各役員会等開催回数<br>(達成度 106.7 %)     | 指標<br>抽選会加盟企業数<br>(達成度 100.0 %) | 工業部会では、メッセナゴヤ2025への共同出展を実施し出展企業の知名度向上等に寄与した。STATION Aiへの視察研修により参加者のオープンイノベーションへの理解を深める事ができた。商業部会では、町全体での消費喚起の取組みにより事業者間の連帯感が高まり、地域商業を盛り立てる意欲が醸成された。また、抽選会を通じて来場者との接点が生まれ、顧客獲得や消費喚起に向けた工夫の促進にもつながった。 | 総合評価<br>A | 実施評価<br>A | 調査結果<br>自己評価<br>A<br>目標達成度<br>A | 満足度<br>A<br>必要性<br>A | 補足   | 目標①<br>現行どおり | 目標②       | 商業部会の産業まつり抽選会事業では、さらに参加事業者を拡大することが重要である。これにより、消費に多様な楽しみを提供し、集客や新たな需要創出の工夫を促し、地域全体の消費の好循環を後押ししている。工業部会では、資質向上のための視察研修や求人支援事業を実施する。 |    |            |     |  |

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 東浦町商工会

| 事業名         | 事業概要（背景・目的）  | 事業実績  | 主たる対象者      | 事業評価 |                            |      |      |      |      |                             |      |           |      |        | 備考   |            |     |      |   |      |   |     |    |     |     |   |
|-------------|--|---|-------------|------|----------------------------|------|------|------|------|-----------------------------|------|-----------|------|--------|--|------------|-----|------|---|------|---|-----|----|-----|-----|---|
|             |  |   |             | 目標①  |                            |      | 目標②  |      |      | 得られた効果                      |      | A B C D評価 |      |        |  | 今後の展開・改善点等 |     |      |   |      |   |     |    |     |     |   |
|             |  |   |             | 指標   | 目標数値                       | 実績数値 | 指標   | 目標数値 | 実績数値 | 総合評価                        | 実施評価 | 自己評価      | 調査結果 | 満足度    |  | 補足         | 目標① | 目標②  |   |      |   |     |    |     |     |   |
| 福利厚生事業      | 中小企業・小規模事業者における従業員などの健康と福祉の増進、利便性の向上に資することを目的として、法律で年一回の実施が義務づけられている定期健康診断を実施し、合わせて各種共済制度の普及を図る。   | ・各種共済制度の普及推進による加入件数 45件（中小企業共済、小規模企業共済、中小企業倒産防止共済等）<br>・事業所健康診断の受診者数 59名                        | 中小・小規模事業者   | 指標   | 各種共済加入件数<br>(達成度 112.5 %)  | 40   | 実績数値 | 45   | 指標   | 事業所健康診断受診者数<br>(達成度 84.3 %) | 70   | 実績数値      | 59   | 得られた効果 | 共済制度の普及は事業所の必要性を鑑みて推進に努めた。財政基盤強化のため、共済職員との同行を行い、加入促進を行った。健康診断について、事業主として求められる従業員の健康管理に資することができた。 | 総合評価       | A   | 実施評価 | B | 調査結果 | A | 満足度 | 充足 | 目標① | 目標② | 事業所のニーズに合わせた各種共済の案内を実施し、各種共済制度の普及を図る。健康診断を実施し、従業員の健康の増進を図る。 |
| 労働保険事業      | 労働保険料の申告納付をはじめ、従業員の入退社に伴う届出書類の作成などを労働保険事務組合にて受託し、人的資源の乏しい中小企業・小規模事業者の事務負担軽減を図る。また、労災・雇用両保険の適正な給付申請などを支援し、良好な労使関係の構築や雇用面における経営基盤の安定に寄与する。 | ・労働保険事務等の受託 99事業場（保険料に関する徴収金の申告納付処理、雇用保険の被保険者資格の得喪届出事務、労災保険の特別加入申請手続き事務等）                       | 中小・小規模事業者   | 指標   | 受託事業場数<br>(達成度 99.0 %)     | 100  | 実績数値 | 99   | 指標   |                             |      | 実績数値      |      | 得られた効果 | 事業場の依頼に適宜対応し正確な手続きを行うことにより、事業主の事務負担軽減に寄与した。従業員がいなくなった事業所による委託解除が増えたことにより目標値を下回った。                | 総合評価       | A   | 実施評価 | A | 調査結果 | B | 満足度 | 充足 | 目標① | 目標② | 未加入事業所に対し制度の理解を促し受託事業者増加に努める。加入事業所に対して良好な労使関係構築に寄与する。       |
| 青色申告会・法人会事業 | 青色申告会や法人会などの税務支援団体や地域貢献団体と連携し、適正な申告・納税を促進することで、国や地方自治体、地域社会の発展に貢献し、ひいては商工業の活性化に寄与に寄与する。  | ・青色申告会<br>総会 1回<br>正副支部長会議 1回<br>年調・確定申告 2回<br>・法人会<br>総会 1回<br>役員会 3回<br>視察研修 1回<br>支部ゴルフ大会 1回 | 青色申告会員・法人会員 | 指標   | 各役員会等開催回数<br>(達成度 100.0 %) | 10   | 実績数値 | 10   | 指標   |                             |      | 実績数値      |      | 得られた効果 | 年末調整、確定申告の個別指導を実施し基礎控除の変更等税制改正に対応した指導を行うことができた。会報誌の配布等による情報提供等により適正な申告納税の推進を図ることができた。            | 総合評価       | A   | 実施評価 | A | 調査結果 | A | 満足度 | 充足 | 目標① | 目標② | 従来通り税制等税に関する知識の向上を図る。                                       |

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。  
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。  
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。